



DBCトライアングル

IBC・DBC委員長 札 埜 慶一

2018年9月9日、京都部会に置いて、熱海クラブ、京都パレスクラブ、東京グリーンクラブの3クラブにて、DBCトライアングルがめでたく締結されました。梅田会長、役員の皆様、おめでとうございます。

締結までは各クラブの思惑などの統一も必要で、会員間の年代層が広がってきているため、若い年代層ではそんなものは必要ないとする方もおり、根回しにとっても時間を費やしました。梅田会長が東日本区大会の宴席でトライアングルを提案したせいか、気をつけて各クラブへの連絡なども行っていたが、目出度く長年の懸案であった「トライアングル」を締結することができ、関係者の皆様には心より感謝いたします。また栗本直前理事には、宮内理事の代わりに締結式に立会人としてお役目を果たしていただきご苦労様でした。

これで私は、IBC(マニラダウンタウンクラブ)、DBC(トライアングル)の2つを締結できてY's

ライフを全うでき大変うれしく思います。

なお、同日立ち会っていただいた田中アジア会長から、4クラブ(トライアングル+マニラダウンタウンクラブ)で、クワッドラングル(四角形)はどうかと宿題が出されました。現在、トライアングル各クラブの意向を確認し調整中ですので、調整後はマニラダウンタウンクラブの Paul Lim 氏と連絡を取りこの提案を試みたいと思います。その節は皆様にはご協力のほどお願いいたします。



副書記 池田 直文

ろではなかったので私が書いております。梅田会長には、色々ご馳走様でした。時間の都合で深澤次期会長、村上B副会長、松永書記、池田の4名は部会のご馳走も食わず、家へのお土産を求め会場を後にしました。札埜 IBC 委員長トライアングルご苦労様でした。栗本直前理事、三井IBC副委員長、梅田会長はいっぱいご馳走をいただいたことでしょう。私池田も疲れましたが、次回の京都部会も大勢で参加できるようにしましょう。

追伸、大川ワイズけがで参加できず残念でした。早く治して元気な顔を見せてください。



来期EMCに向けて

次期東日本EMC主任 札 埜 慶一

はじめに

ワイズメンズクラブ国際協会は2022年に創立100年を迎えます。国際協会では2010年に“Towards 2022”という2022年を目指しての長期ビジョンを策定しました。昨年この運動が全クラブに浸透していないことに鑑み、この運動の見直し、強化を目指すと同時に、2022年以降の10年間のビジョンを策定すべく”Towards 2022&Beyond”というタスクチームを発足させ、その作業に入っております。

東日本区におきましても東日本区発足の1997年の時点で1,246名の会員数が2018年7月1日には856名と毎年減少を続けており、このままですと5年後には殆ど活動ができなくなり、10年後にはワイズは消滅すると予測されます。計画としては発足当時の会員数1,246名を2022年までに復活させようとするものです。

そこで東日本区では今期よりワイズ創立100年の2022年をゴールとする中長期計画、クラブ改革、組織改革を進めながら会員増強運動(以降 EMC)を開始することになりました。大きな外科手術が必要で痛みも伴うでしょう。

EMCをどう実行し、だれが束ねて、経過を確認し、オーダーを渡らせるかという行動計画が最大課題となると思います。昨年度は残念なことにワイズは硬直化し、まったくEMCのモチベーションは上がりませんでした。

では具体的に何をするのか記載します。皆様にはたわごとに聞こえるかもしれませんが国際側の規約変更により5人でクラブが設立できるようになりました。そして、これをSNSでワイズの精神に共鳴する方を公募します。異議があるのは存じています。5人で何ができるんだい?とおっしゃる方も多々います。しかし何もしないよりずっと良いし、これらを核としてEとMCを行うことができます。準備の段階で5万円、設立総会で5万円、その後アジア大洋地域から5万円の補助が出る予定です。(設立クラブが多いと多少変更される場合があります。)さらに新クラブへ万国旗、ギャベルなども贈呈されます。そのうち予算が枯渇するんじゃないのかという方もありますが、そのくらい新クラブが増えたいものです。案ずるより行動です。

また5人のクラブ設立は、あまり大きい声では言えませんが、現在のクラブ内で派閥や人脈で硬直し悩んでいるのであれば、思い切って派閥ごとに分割し、新クラブ体制としその元に新入会員を集めればよいでしょう。

・Face book 等 SNS の利用紹介として、全 59 クラブに FB の作成をしたいと思います。その為に、(アンケート作成委員会)に置き各クラブ名のついた FB があるかどうかの確認としてそれらのアンケートが必要かと思ひます。各クラブ内の管理者も必要です。

例:熱海クラブFBで「熱海ワイズメンズクラブ」で検索
https://www.facebook.com/atamiys/?modal=admin_todo_tour

そしてそれらを全て「東日本区の HP」にリンクさせ巨大な情報発信網とします。

insta twitter 等へ FB からの同時投稿が必要です。(リンク)

掲載内容、費用に関しましては、現在検討中です。

・「How to make EMC?」のマニュアルが無いことです。今の Y's の若い方たちには「マニュアル」が必要です。EMC を実行したことが無い会員の方が、感覚上では70%以上いると思ひます。

20年から30年以上も在籍していても「一人もMCをしたことが無い方」が多数おられるのは驚くべき事実です。ここに参加されている方はそうではないと思うので、EMC の実情が理解しづらいのだと思ひます。過去の経験は勿論必要ですが、さらに新しい手法が必要です。

昨年度の直前栗本理事があれだけ各部を回り、強くお願いをしても殆どの部で EMC 実績はマイナスでした。つまり踊り手がいない、もしくは高齢化して踊れなくなったようです。だから区、部、クラブ内だけでなくSNSなどによる一般公募も必要です。

締めくくりになりますが、ワイズメンズクラブはYMCA を助ける団体ですが、それだけではなく独自の活動をして良いし、「C」カラーを払拭することも可能です。私自身も経験していますが、ワイズ入会前にさかのぼること30年以上前になりますが、卓話をお願いされ「熱海クラブ」に参加した時のことです。お祈りや、聖書の朗読などが始まり頭の中で、何か危ない宗教の勧誘団体に来てしまったのだろうか、「周りを鏡で囲まれたガマガエル」の雰囲気や脂汗と恐怖感を覚えたことを今も忘れていません。ワイズには「C」カラーは必要ありませんが、判断は各クラブで行ってください。クラブ内の役員会で決定すれば「プログラム」はいかようにも変更可能であることを申し添えます。熱海クラブはこれらの改革を行い2018年9月現在47名の会員数で年度内には50名を目指しています。



京都部会に参加して

9月9日(日)京都部会に、参加してまいりました。今年の6月に行われた東日本区大会の折に、我が熱海クラブの栗本理事を盛り上げようと参加して下さったパレスのメンバーと、2次会で盛り上がり、パレスクラブホストで行われる川上部長京都部会を盛り上げようとことになり出席することになりました。

京都部会とは、まるで区大会のようである。『宝が池プリンスホテル』を会場にし東西日本区や、海外から450名を超えるワイズメンが集結し、楽しくまた実りある時間を過ごした。ワイズメンズクラブの中に於いて京都部のパワーを思い知らされる。パレスクラブのみならず京都部内のクラブが実にパワフルであります。富士山部も京都部のような活気ある部にするには、熱海クラブをはじめ各クラブの覚悟が必要な気がします。あのような部会に気軽に触れられる京都のメンバーは益々ワイズ活動にのめり込み、盛り上がり行きそうな勢いがあります。皆さんも京都部会に参加されることをお勧めいたします。

今回この原稿を書く予定だった村上君は往きの新幹線の中で財布を無くし、落ち込んで部会ど